



武蔵野市では、2019年のラグビーワールドカップや、2020年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、スポーツ振興をはじめ、さまざまな施策を実施し、将来に向けた魅力あるまちづくりを進めています。

これほど身近な環境で、世界的なビッグイベントが開催されることは、一生のうちにそうあるものではありません。今回紹介する取り組みを通じて、来年、再来年に迫った両大会の開催を楽しみにお待ちください／**企画調整課オリンピック・パラリンピック担当☎60-1970**

東京2020オリンピック・パラリンピックの カウントダウンボードを設置しました

9月1日(土)の「Sports for Allパラ・フェスタ」でお披露目し、現在はJR吉祥寺・三鷹・武蔵境の3駅のほか、市役所ロビーに設置しています。

東京2020オリンピック・パラリンピックの公式マスコット「ミライトワ」と「ソメイティ」がデザインされています。オリンピックとパラリンピック、それぞれの開会式までの日数を表示し、大会に向け、まちを盛り上げます。



パラ・フェスタでお披露目



JR吉祥寺駅での設置の様子



武蔵野市は「Sports for All」

誰もがスポーツに参加できる環境づくりを目指して、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けたイベント名を「Sports for All」としました。子どもたちをはじめとして、市民の皆さんの心に残る魅力的な体験の機会を提供しています。

ラグビー (2016、2017、2018)



Sports for All もう参加しましたか？
オリンピック競技と一緒にパラリンピック競技も取り上げながら、今まで数多くの競技を実施し、さまざまなゲストも来場しました。
これまで実施した武蔵野市のSports for Allをまとめて紹介します。

フォトグラフ (2017)



柔道 (2017)



バドミントン (2018)



パラリンピック競技体験 (2018) ※生涯学習振興事業団主催事業



パラ・フェスタ (2018)



水球 (2016、2017)



バレーボール (2016)



シンポジウム (2016)



サッカー (2016)



パラリンピック競技体験 (2017)



武蔵野市で日本シッティングバレーボール選手権大会が開催されます

日程 12月8日(土)・9日(日) **内容** パラリンピック競技でもあるシッティングバレーボールの日本で1番大きな大会です
場所 総合体育館 **観戦** 無料／当日、直接会場へ

パラリンピックを目指す選手へ声援を送ろう

これまで延べ8101人が参加し、アンケート回答者の94%(*)に高い評価をいただいています。
(*) アンケート回答者のうち、イベント内容を「とても良い」「良い」と回答した人の割合

家族でスポーツを楽しむ習慣ができたらいと感じた。

参加した方の感想

「オリンピックの選手とバドミントンをした、見た」という体験は、必ず娘の心に残り、これからスポーツを続ける糧になったと思います。

「みんなが同じ場所に集まって、同じ時間を共有することの楽しさがオリンピック・パラリンピックにはある」という話が印象に残った。

日本代表選手が来たので、心臓が爆発しました。デモンstrーションが見られて本当に良かった。

オリンピック選手を間近に見ることができて、子どもが興味を持つきっかけになりました。

一人でも多くの方に、貴重な体験・経験の機会を提供していけるよう、これからもSports for Allイベントを実施していきます。ぜひ、ご参加ください！

東京2020大会等武蔵野市実行委員会の下に動き出した、武蔵野市スポーツボランティア「HANDS」と「ジュニア特派員」の取り組みを紹介します

武蔵野市スポーツボランティア「HANDS」始動

誰もがスポーツに参加できる環境を市と一緒に創り上げていく有志の集まり、それが「HANDS」です。現在の登録者数は48名です。9月1日(土)の「Sports for All パラ・フェスタ」では、10名のスタッフが当日の運営を支えました。一緒に支える喜びを共有したい方の登録を随時募集しています／Eメール(氏名・住所・年齢・連絡先・所属を明記)で企画調整課オリンピック・パラリンピック担当sec-olypara@city.musashino.lg.jpへ。

「ジュニア特派員」始動

分科会所属団体を通じて、今年度は12名の小・中・高生が集まり、市内のスポーツイベントなどを取材し、子どもならではの視点で事業の魅力を発信していきます。取材した内容は、広報誌として発信する予定です。



「Sports for All パラ・フェスタ」でインタビューや取材を行いました

いよいよ来年、

ラグビーワールドカップ2019™ がやってきます

2015年イングランド大会の感動を再び！



- 開催期間:2019年9月20日(金)～11月2日(土)
- 開催都市:日本全国12都市
- 参加チーム:20チーム
- 試合形式:
 - (1) プール戦(予選ラウンド):5チーム×4プール(プール内総当たり戦)40試合
 - (2) 決勝トーナメント:準々決勝/準決勝/3位決定戦/決勝
- 開幕戦:9月20日(金) 午後7時45分キックオフ
日本 V ロシア(東京スタジアム)

武蔵野市は ロシアの公認キャンプ地になります

ラグビーワールドカップ2019組織委員会とロシアの公認チームキャンプ地契約を正式に締結しました。本市とロシアとの間には、1992年にハバロフスク市と締結した青少年相互交流協定があり、長年にわたる交流の歴史があります。ラグビーワールドカップ2019に向けて、ロシア代表のラグビートームの支援を行うとともに、市民との交流の機会を創出していきます。



TM©Rugby World Cup Limited 1986

井の頭恩賜公園、東京2020大会の ライブサイト候補地に決定

2020年の大会期間中、オリンピック・パラリンピックの感動と興奮を多くの人々と共有するための空間「ライブサイト」が、都内8カ所に設置されることとなり、その1つに井の頭恩賜公園が選ばれました。



ライブサイトとは、チケットを持っている人、持っていない人に関わらず、競技会場外で誰もがライブ中継を通じて競技観戦を楽しみ、大会の感動と興奮を共有できる場所です。ライブ中継以外にも、コンサートや競技体験、出場国の文化の紹介、大会パートナーの出展があり、ライブサイトに来ただけでオリンピック・パラリンピックを満喫することができます。大会期間中には、ぜひ足をお運びください。一緒に感動と興奮を味わいましょう。

武蔵野市はルーマニアのホストタウンです

東京2020大会に向けたホストタウンとして、ルーマニアのチームや選手を応援するとともに、さまざまな交流を行っています。

ルーマニアのパラアスリートが 武蔵野市にやってきます

2019年1月にルーマニアのパラアスリート(柔道、卓球)が、武蔵野市でトレーニング合宿を行います。市民交流の機会も予定しています。詳細は後日、市報やSports for All公式Facebookまたは「Monthly News」などでお知らせします。



リアルタイムの情報を発信しています

■Facebookページ「武蔵野市Sports for All情報」
<https://www.facebook.com/musashinoolypara/>

